

北上川（駅前エリア）

盛岡駅の周辺に整備された“かわまち施設”を紹介。

駅前エリアを楽しもう!!



四季折々のイベント

春

盛岡さくらまつり

盛岡芸術祭

桜山神社例大祭 など

チャグチャグ馬コ ①

盛岡さんざ踊り ③

盛岡舟っこ流し ⑥ など

夏

秋

盛岡秋まつり・山車 ⑤

全日本わんこそば選手権
鮭の遡上 ④ など

盛岡文士劇

裸参り

もりおか雪あかり など

冬

【発行者名】

国土交通省岩手河川国道事務所工務第一課

TEL : 019-624-3198

【観光についてのお問い合わせ】

(公財) 盛岡観光コンベンション協会

TEL : 019-604-3305

盛岡 かわまちづくり

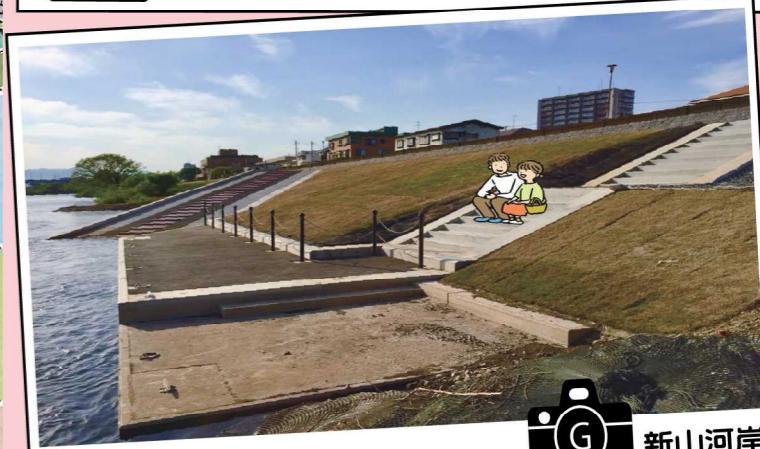
～季節の音巡りマップ～



中津川・北上川（お城エリア）

盛岡城の周辺に整備された“かわまち施設”を紹介。

城下町をのんびり散歩しよう!!





チャグチャグ馬コ（6月第2土曜日）

滝沢市の鬼越蒼前神社から盛岡八幡宮までの14キロの道のりを華やかな装飾とたくさんの鈴をつけた馬の行列が歩く。みちのくに初夏を告げる鈴の音は「残したい日本の音百選」にも選定されている。



北上川の舟運（5～10月）

奈良・平安時代にはじまった北上川の舟運は、伊達政宗の命によって石巻から盛岡までの200kmの舟運路が整備され、明治中期まで盛岡の重要な交通手段であった。盛岡の歴史は舟運と共にあり、新たな文化として盛岡によみがえる。



盛岡さんさ踊り（8月1～4日）

岩手の夏を代表する風物詩。世界一の太鼓パレードとも称される盛岡さんさ踊りは、「サッコラチョイワヤッセ」の掛け声と共に、笛や太鼓が打ち鳴らされる。本番前の夕刻には、町中から稽古の音が聞こえてくる。



盛岡 かわまちづくり ～季節の音巡りマップ～



中津川の鮭の遡上（9～1月）

生まれ故郷に戻ってきた、鮭は最後の力を振り絞り、川底に穴を掘って産卵を行う。翌春、卵から孵った鮭の子供は1000kmの旅へと出発し、大人になるとまた中津川へと戻ってくる。秋に聞こえる水しぶきから命の尊さが聞こえてくる。



盛岡秋まつり・山車（9月14～16日）

盛岡城下の誕生から300年以上の歴史を誇る、秋の伝統行事。祭り1か月前の夕刻には、本番に向けて練習している太鼓や笛の音が聞こえてくる。祭り期間中は、豪華絢爛な盛岡山車を引いた奉納組が市内を練り歩き、太鼓や笛の音と音頭上げで街中は一層華やぐ。



盛岡舟っこ流し（8月16日）

祖先の靈を送り、無病息災を祈るために送り盆の行事。提灯や供物、造花で飾り付けられた舟に火を放ち、明治橋上流から流され、橋を越えるところには燃え尽きる。みちのく盛岡の短い夏に別れを告げ、季節は秋へと移ろいゆく。

